



デバイスの要求

- [デバイス コネクタの要件 \(1 ページ\)](#)
- [Intersight 仮想アプライアンスから収集されたデータ \(3 ページ\)](#)
- [Intersight 仮想アプライアンスでのデバイスの要求 \(4 ページ\)](#)

デバイス コネクタの要件

組み込みデバイス コネクタを介してデバイスを Cisco Intersight 仮想アプライアンス で要求できます。デバイスを要求する前に、デバイス コネクタの要件が満たされていることを確認します。次の表に、Intersight 仮想アプライアンスのソフトウェア互換性とサポートされているデバイス コネクタを示します。

表 1: デバイス コネクタの要件

コンポーネント	サポートされているファームウェアの最小バージョン	サポートされているデバイスコネクタのバージョン	サポートされているデバイスコネクタを搭載したファームウェアのバージョン
Cisco UCS Manager	3.2(1)	1.0.9-2290	4.0(2a)
Cisco IMC Supervisor Cisco Intersight	M5 サーバの場合 : 3.1(3a) M4 サーバの場合 : 3.0(4)	1.0.9-335	4.0(2c)
HyperFlex Connect およ びデータ プラット フォーム	2.6	1.0.9-1335	3.5(2a)

デバイス コネクタのアップグレード

エンドポイント上のデバイス コネクタのバージョンに互換性がない場合は、次の方法でアップグレードできます。

- サポートされているデバイス コネクタが搭載されているバージョンにファームウェアの完全アップグレードを実行します。このプロセスには、構成設定の更新が含まれていることがあります。
- デバイス コネクタを手動でアップグレードします。このオプションは、Cisco UCS Manager のみでサポートされています。詳細については、「[デバイス コネクタの手動アップグレード \(Cisco UCS ファブリック インターコネクタにのみ適用\)](#)」を参照してください。
- Cisco Intersight 仮想アプライアンスクラウドからのデバイス コネクタのアップグレードをサポートしています。デバイスの要求プロセスで、エンドポイントのデバイス コネクタのバージョンに互換性がないことが検出されると、Intersight クラウドからのデバイス コネクタのアップグレードがトリガーされます。このアップグレードを容易にするには、ポート 80 をアプライアンスとエンドポイントデバイス間で開く必要があります。ポート 80 で実行されている HTTPS プロキシは、ファイアウォールの設定でポート 80 を介して通信できる必要があります。

Intersight クラウドからのデバイス コネクタのアップグレードはオプションです。クラウドからのアップグレード時に、アプライアンスからの一部のデバイス データ (サーバーインベントリ) が施設から離れます。このオプションを選択すると、次のデータが施設から離れます。

- エンドポイントデバイスタイプ : Cisco UCS ファブリック インターコネクタ、Integrated Management Controller、Cisco HyperFlex System
- エンドポイントのファームウェア バージョン
- エンドポイント デバイスのシリアル番号
- エンドポイント デバイスの IP アドレス
- エンドポイント デバイスのホスト名
- エンドポイント デバイス コネクタのバージョンと公開キー



注目 デバイス コネクタがアプライアンスをサポートしていない古いバージョンであり、初期セットアップ時にデータ収集オプションを無効にした場合は、デバイスの要求が失敗することがあります。1 回限りのアップグレードが機能するように施設から離れる必要があるエンドポイントの詳細によってこの障害が引き起こされます。デバイスの要求が失敗しないようにするには、[データ収集の有効化 (Enable Data Collection)] オプションを一時的に選択するか、または前述の他の方法でデバイス コネクタをアップグレードします。

デバイス コネクタの手動アップグレード (Cisco UCS ファブリック インターコネクトにのみ適用)

デバイス コネクタの自動アップグレードの一環としてデバイス データを共有しない場合は、Cisco UCS ファブリック インターコネクトのデバイス コネクタを手動でアップグレードすることができます。デバイス コネクタのイメージは Cisco Intersight 仮想アプライアンス の OVA ファイルと同じ場所からダウンロードできます。デバイス コネクタをアップグレードするには、次の手順を実行します。

```
Log in to your UCS Fabric Interconnect as an admin user and run the following command:
UCS-A# connect local-mgmt
UCS-A(local-mgmt)# copy scp://username@10.100.100.100/filepath/filename.bin workspace:/
UCS-A(local-mgmt)# update-device-connector workspace:/filename.bin
Update Started
Updating Device Connector on local Fabric interconnect
Successfully updated device connector on local Fabric interconnect
UCS-A(local-mgmt)#
```

Intersight 仮想アプライアンスから収集されたデータ

Cisco Intersight 仮想アプライアンス は接続モードで動作し、ホスト対象の Intersight サービスへの接続が必要です。Intersight にアプライアンスを登録し、UCS または HyperFlex のインフラストラクチャを管理する必要があります。Intersight は、アプライアンスの登録時に次の最小データを収集します。

コンポーネント	収集したデータの詳細
Intersight 仮想アプライアンスから	<ul style="list-style-type: none"> • アプライアンス ID (シリアル番号) • アプライアンスの IP アドレス • アプライアンスのホスト名 • アプライアンス上のデバイス コネクタのバージョンと公開キー
アプライアンス ソフトウェアの自動アップグレード	ソフトウェア コンポーネントまたはアプライアンス上で実行しているサービスのバージョン
アプライアンスの健全性	<ul style="list-style-type: none"> • CPU 使用率 • メモリ使用量 • ディスク使用量 • サービスの統計情報
ライセンス	サーバ カウント

コンポーネント	収集したデータの詳細
エンドポイント デバイスに関する情報	<ul style="list-style-type: none"> シリアル番号とPID (接続されているTACに対応するため) UCS ドメイン ID プラットフォームタイプ
エンドポイント デバイスから (1 回限りのデバイス コネクタのアップグレードを使用する場合のみ)	<ul style="list-style-type: none"> エンドポイント デバイス タイプ : Cisco UCS ファブリック インターコネクタ、Integrated Management Controller、Cisco HyperFlex System エンドポイントのファームウェアバージョン エンドポイント デバイスのシリアル番号 エンドポイント デバイスの IP アドレス エンドポイント デバイスのホスト名 エンドポイント デバイス コネクタのバージョンと公開キー

Intersight 仮想アプライアンスでのデバイスの要求

アカウント管理者の権限を持つユーザとしてアプライアンスにログインします。Cisco Intersight 仮想アプライアンス でデバイスを要求するには、次の手順を実行します。

始める前に

- Cisco Intersight 仮想アプライアンスのOVA インストールを完了し、アプライアンスをセットアップしたことを確認します。
- 要求するデバイス上に管理権限があるアカウントを持っています。

ステップ 1 Intersight ダッシュボード > [デバイス (Devices)] から [新しいデバイスの要求 (Claim a New Device)] をクリックします。

ステップ 2 ドロップダウンリストから [デバイス タイプ (Device Type)] を選択します。

[Cisco UCS ファブリック インターコネクタ (Cisco UCS Fabric Interconnect)]、[Integrated Management Controller]、または [HyperFlex サーバ (HyperFlex Server)] を選択できます。

ステップ 3 要求するデバイスの IP アドレスまたはホスト名を入力します。

ステップ4 デバイスのユーザ名を入力します。このユーザには管理権限が必要です。

ステップ5 ユーザのパスワードを入力し、[要求 (Claim)] をクリックしてデバイスの要求を開始します。

重要 デバイスの要求プロセスには数分かかる場合があります。必要に応じて、デバイスコネクタがこのプロセスの一環として自動的にアップグレードされます。

デバイスの要求を解除するには、[デバイス (Devices)] > [デバイス (Device)] テーブルビュー からデバイスを選択し、[削除 (Delete)] (ごみ箱の形のアイコン) をクリックします。デバイスを要求する前述のステップを使用すれば、必要に応じてデバイスを後で再要求することができます。
